

全校朝会の話

あいさつと校帽

朝のあいさつをしましょう。おはようございます。

今年度はあいさつと校帽に気を付けていきたいと思います。

まずはあいさつです。校長先生は毎朝、門のところであいさつをしています。いろいろな人がいます。

大きな声で、しかも先生より先に言う人
立ち止まって、ていねいなあいさつをする人
小さい声だけど、あいさつを返してくれる人
気付かないふりをして通り過ぎる人
気付いているのに通り過ぎる人

さあ、あなたはどの子ですか。登校する時、下校する時、先生とともに警備員さん、交通擁護の方などいろいろな人に会います。町会の方が立ってくださっている朝もあります。どの人も皆さんの安全のために立っています。ぜひ感謝の気持ちを込めてあいさつをしてほしいと思います。それから給食の調理員さん。調理員さんは給食前に配膳台のところで安全のために立ってくださっています。おいしい給食をつくってくださるのも調理員です。調理員さんにも「ありがとうございます」とか「この前の春巻きおいしかったです」とかあいさつができるといいですね。また張り切っておいしい給食をつくってくれると思います。あいさつをするとお互いが気持ちよくなります。あいさつしようかな、どうしようかなと思ったら、あいさつをしましょう。幡代小学校があいさついっぱい为学校になってほしいと思います。

次は校帽のお話です。校帽をかぶる理由はたくさんあります。

まず、頭を守ることです。転んで頭をうった時、上から物が落ちてきた時、木の枝にぶつかった時、かぶっていれば、けがが軽くなります。

第二に、熱中症の予防です。かぶっているのといないのでは、頭の温度が大きく違います。頭の温度が上がらず熱中症予防になります。それから、帽子のまわりのつばで太陽の光がさえぎられるので、まぶしさも避けられ、目を守ることにもなります。

第三は、車に知らせるためです。校帽をかぶった小学生が歩いていると、この近くに小学校があって今は登校や下校の時間だと知らせることができます。そのことで運転している人がより注意して運転するようになります。

第四は、幡代小学校の子だと分かることです。遠足や社会科見学など他の学校の子も大勢来ている場所で、幡代小の子だということがすぐに分かります。写真屋さんも困りません。

このように校帽をかぶる理由はたくさんあります。校帽を手に持っている子がいますが、手にもっていても役に立ちません。登下校の時、校庭に出る時、しっかり校帽をかぶりましょう。

それでは、今週もあいさつをしっかりして、校帽をかぶり元気よく過ごしましょう。